

資料 2

パブリックコメントでの意見と市の考え方

2 駅間の移動について

ご意見等	市の考え方
● 岡崎公園前駅と中岡崎駅を直結にして欲しい。階段を降りずに乗り換えができ、屋根も欲しい。 ● 中岡崎駅にエレベーターをつければいい問題ではない。2つの駅全体の構想が必要である。2つの駅を一つと考えた時に、東西南北から利用者がアクセスできるようにした方がよい。短期的でなく、岡崎市の発展、観光の振興に寄与できるような思い切った開発が必要である。近隣の豊田や安城、刈谷は街や道路の開発がうまく行っているように感じます。岡崎が取り残されないような開発をお願いいたします。 ● 是非この機会にバリアフリー化にとどまらず総合的な駅全体の整備を進めて頂きたいと考えます。	➤ 中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺地区においては、相互に乗換えをする2つの駅があり、名鉄名古屋本線の岡崎公園前駅は令和3年度にバリアフリー化を実現しました。一方、愛知環状鉄道の中岡崎駅はバリアフリー化が進まない状況にあり利用者の利便性の向上につながっていないことから、早期にエレベーターを整備することで移動円滑化を図って行くこととしています。両駅の直結等による移動環境の向上、総合的な駅全体の整備には、多くの時間を要することから、今後、必要な機能の研究などを検討します。

中岡崎駅について

ご意見等	市の考え方
● 中岡崎駅の西側と東側両方にエレベーターをつけたらよい。エスカレーターもあると良いと思う。	➤ 中岡崎駅の改修は愛知環状鉄道㈱が実施するものですが、東西両方にエレベーターが設置される予定です。また、エスカレーターの設置予定はありません。
● 家族がリクライニングタイプの車椅子を利用しています。愛環の利用はあきらめていましたが、今後使えるようになるのはとてもありがたいです。大型の車椅子が乗るエレベーターと動線を考慮いただきたいと思います。	➤ エレベーターの大きさや動線については、バリアフリー整備ガイドラインに沿って、利用者数並びに設計上及び維持管理上の課題等を考慮し、愛知環状鉄道㈱が整備を実施します。
● バリアフリースイレについて、成人用ベッド、オストメイトをつけて下さい。また、便座の脇に手すりつけて下さい。左右どちらの麻痺にも対応するようにお願いします。	➤ 中岡崎駅内のバリアフリースイレの整備は、国のバリアフリー整備ガイドライン（旅客施設編）を参考に愛知環状鉄道㈱が実施するため、交通事業者に共有させていただきます。なお、オストメイトは設置される予定です。

● 城下町の雰囲気など、地域らしさがあると良いと思います。	➤ 本地区は景観形成重点地区に指定されているため、中岡崎駅の改修後のデザインについては、景観協議を行った上で決定されます。
● 現在は、階段→改札口→階段→プラットホームの移動で２段階移動になっているが、それが改札口→乗車場の１段階移動になるとよい。 ● プラットホームの幅を広げるとよい。 ● プラットホーム全体に屋根があるとよい。 ● 自販機は車いすの方も使用しやすいものがよい。 ● 床の材質が滑りにくいものがよい。 ● 外気温から遮断できる構造がよい。 ● 駅の北側にも入り口が欲しい。 ● 愛知環状鉄道は、南北移動の際の貴重な交通手段でとても助かっています。	➤ ご意見については、交通事業者に共有させていただきます。

岡崎公園前駅について

ご意見等	市の考え方
● 岡崎公園前駅にエレベーターがついて、本当に便利になりました。 ● 岡崎公園前駅に急行列車（準急）を停車させてほしい。 ● 岡崎公園前駅は改修されて電車が近いこと、駅員が常時いないことを除けば良いと思います。 ● 岡崎公園前駅のホームの屋根について、現在ホームの一部にしか設置されていないため、延伸させてほしい。 ● 岡崎公園駅のすぐ西側（愛環の高架との間）の空き地を上手く活用することを強く願います。（コンビニ、待合スペース、ミニ観光案内所、ストリートミュージック用の広場、ベンダーコーナー等） ● 岡崎公園駅の改札機（現在２機）を増設してほしい。 ● 岡崎公園前駅の南側にも改札口を作って欲しい。	➤ ご意見については、交通事業者に共有させていただきます。

中岡崎駅前広場・中岡崎駅西口について

ご意見等	市の考え方
● エレベーター前の上屋根や案内板などの追加施設もセットで整備が必須だと思います。	➤ 中岡崎駅のエレベーター設置予定付近から岡崎公園前駅間については、雨除けのための上屋を設置する予定です（P40）。また、不足している案内サインについては、設置を検討していきます。
● 駅前広場について、バリアフリー化工事による勾配の変化や、排水口の変化により、浸水の危険性が増大するのではないかと懸念しております。浸水の危険性が増大するようであれば、対応措置（浸水防止の工事等）をお願いしたいと思います。	➤ バリアフリー化の工事には、浸水を考慮した排水施設を検討してまいります。
● 愛環下の駐輪場について、シルバー人材センターの方の整頓がないと、すぐに乱雑な止め方になり、老若男女危険な状態です。整列して止めるため、自転車１台ごとのラックが必要と考えます。（バイクが止まっていることもある）	➤ 駐輪場については、御意見にあるとおり、駐輪区画外（歩行経路を含む）に自転車が多く停められている状況があることは把握しております。本基本構想では、その他のハード事業として、「エレベーター設置に伴う駐輪場の収容台数減少への対応」を記載しております（P40）。
● 段差の解消をお願いします。	➤ 重点整備地区内の段差については、「（２）特定事業及びその他の事業の内容」（P38～40）のとおり解消していきます。
● 豊橋イオンの駐車場の太陽光パネル兼屋根みたいなものの導入をお願いします。	➤ 太陽光パネルの屋根の設置については、本基本構想の対象外です。
● 全体的に照明が暗いので明るくなるとよい。 ● 駅前にコンビニが欲しい。	➤ 駅前広場の整備を行う際の参考とさせていただきます。

道路について

ご意見等	市の考え方
● 駅から 248 号線に繋がる道路に横断歩道がなく、大変危険です。横断歩道を設置することによりある程度は改善できると思います。	➤ ご指摘箇所の横断歩道につきましては、地元の方と相談し、公安委員会（警察）に要望してまいります。

職員研修について

ご意見等	市の考え方
● 職員の方の研修ですが、ぜひともお一人で車椅子に乗って、介助者なしで最寄りの無人駅から、名古屋駅を経由して栄まで行くというのを全員にやってみてほしいです。どこに問題があるか身にしみてわかるはずです。	➤ 職員等を対象とした研修については、バリアフリー法や障害者差別解消法を広く理解し啓発を進めていくとともに、障がい当事者の立場になって様々な物理的・社会的障壁が除去され環境整備が図られるよう取り組んでいきます。

事業全体について

ご意見等	市の考え方
プランは悪くないと思います。こうなってほしいと感じる点がたくさんありました。しかし、一体いくらかかるのでしょうか。金額について書いてある部分は見あたりませんでした。税金を何に使うべきかをしっかり検討してください。教育、福祉への補助金を削っていくのなら、このプランは要りません。とにかく今は、市民にとってこの計画は必要ないと思います。教育、福祉を充実してください。	➤ 中岡崎駅のバリアフリー化に関する事業費は愛知環状鉄道㈱が令和7年度に実施する詳細設計にて積算されるため、本基本構想には記載しておりません。岡崎市地域公共交通計画では「人と環境にやさしい交通」として「だれもが利用しやすく、安全・安心な交通の実現」を目指して鉄道駅のバリアフリー化を推進するとしています。本市では4駅のバリアフリー化が完了しておらず、そのうち、1日当たりの平均利用者数が最も多い愛知環状鉄道の中岡崎駅が位置する、中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺地区においては、日常的な通勤通学等の乗り換え経路として多数の徒歩移動がありますが、中岡崎駅の上下移動はバリアフリー化がされておらず、2駅間の円滑な移動が困難な状況となっております。本地区においてバリアフリー化を図ることで、高齢者や障がい者等を含む全ての利用者にやさしく、誰もが快適に公共交通を利用できる環境が整います。また、国においては、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づき「移動等円滑化の促進に関する基本方針」が策定されており、すべての鉄道駅において移動等円滑化を可能な限り実施する方針が示されており、特に1日当たりの平均利用者数3,000人以上の駅について、原則としてバリアフリー化を行う目標が掲げられています。以上のことから、本地区のバリアフリー化については、必要な施策であると考えております。

重点整備地区外について

ご意見等	市の考え方
● 近くに病院があるので利用しやすくするために、エレベーター、エスカレーター付きの連絡通路があると良いと思います。	➤ 本基本構想では、重点整備地区を「中岡崎駅及び中岡崎駅西口、中岡崎駅前広場、岡崎公園前駅」の区域とし、早期のバリアフリー施策を展開していく方針です。今後は中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺の土地利用や歩行者動線、交通量の変化を見極めつつ、駅からの徒歩圏内における生活関連施設及び生活関連経路を設定し、面的かつ一体的なバリアフリー化を推進していくことが重要と考えております。
● 駅周辺環境改善としての意見です。現在両駅の東側のエリアは名鉄の線路により中岡崎町と板屋町が南北に分断されています。このエリアを南北に移動する場合、線路下の狭く低い暗いパスを利用する以外方法がありません。歩行者・自転車・自動車が混在して通行するため、交通事故の危険性もあり、かつ防犯上の問題も危惧されます。施工には様々な問題もあると思いますが、安全で便利なアンダーパスの設置を望みます。	➤ ご指摘のアンダーパスにつきましては、費用面から新たなアンダーパスの設置が難しいこと、また、過去に安全対策のため地元の方と時間通行規制等の協議をし合意に至らないことから、安全対策が困難な場所であると考えております。このため、両町を車等で移動される場合、近接の「国道 248 号」や「市道八帖線」をご利用いただければと思います。
● 早川公園に至る道路の危険さを毎日感じています。高校生の通学自転車も無法な状況であり非常に危険です。道路を渡る際の信号も無いので運転手さんの善意に頼っています。国道 248 号線までいかないと、横断歩道也没有ありません。	➤ ご意見については、関係者や交通事業者に共有させていただきま

岡崎市の公共交通について

ご意見等	市の考え方
● 案には触れられてなかったと思いますが、名鉄バスのルートと本数を、まちバス時代に戻して欲しいです。公共交通施策に関わっている委員や職員の方は、みなさん普段から公共交通機関を利用されているのでしょうか。車移動がメインの方には、これらの現実は分からないと思います。普段から電車やバスを使い、駅を使っている方たちが施策に携わることを切に願います。	➤ 市内の公共交通については、岡崎市地域公共交通計画に基づき、だれもが利用しやすい交通の実現を目指します。